

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日

上場会社名 株式会社メディカルシステムネットワーク 上場取引所 東
コード番号 4350 URL https://www.msnw.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田尻 稲雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 平島 英治 (TEL) 011-613-7750
経理財務本部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する四半期 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	27,656	5.2	1,202	13.3	451	29.4	410	4.6	148	62.8
2023年3月期第1四半期	26,299	1.5	1,061	△21.9	348	△47.7	392	△58.1	91	△84.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 162百万円(57.5%) 2023年3月期第1四半期 103百万円(△84.8%)

(注) EBITDA=(営業利益+減価償却費+のれん償却費)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	4.92	—
2023年3月期第1四半期	3.02	—

(注) 1株当たり四半期純利益の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	67,932	14,467	21.2	478.07
2023年3月期	66,223	14,488	21.8	478.86

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 14,427百万円 2023年3月期 14,451百万円

(注) 自己資本、自己資本比率及び1株当たり純資産の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期 純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,670	2.5	2,250	△11.3	800	△27.3	750	△39.7	250	△50.2	8.28
通期	112,500	2.7	5,600	△8.5	2,600	△17.8	2,550	△24.0	1,000	△37.9	33.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) EBITDA=(営業利益+減価償却費+のれん償却費)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	30,642,600株	2023年3月期	30,642,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	464,055株	2023年3月期	464,055株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	30,178,545株	2023年3月期1Q	30,178,545株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については【添付資料】P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 四半期連結貸借対照表には、役員株式給付信託(BBT)の信託財産として、株式給付信託が保有する当社株式が「自己株式」として計上されております。また、1株当たり四半期純利益、自己資本比率、1株当たり純資産、自己資本、期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定については、上記の役員株式給付信託(BBT)の当社株式は自己株式に含めて算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、地域薬局部門において薬価の中間年改定や地域支援体制加算の経過措置終了等の影響により処方箋単価は下落したものの、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う受診不安の軽減等から処方箋応需枚数が増加したことや、医薬品ネットワーク部門において新規加盟件数が概ね順調に推移したこと等により、売上高は27,656百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益451百万円（同29.4%増）、経常利益410百万円（同4.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益148百万円（同62.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

また、当第1四半期連結会計期間より、賃貸・設備関連事業で計上していた開発営業部の費用については、薬局の開発に特化することとしたため、地域薬局ネットワーク事業へ振り替えております（当第1四半期連結累計期間の振り替え額は46百万円）。

①地域薬局ネットワーク事業

本事業に関しましては、医薬品サプライチェーン全体に対する価値の提供を推進することを目指し、地域薬局の運営、医薬品ネットワークによる薬局等の経営支援、医薬品の製造販売及びLINEを活用したかかりつけ薬局化支援を行っております。

地域薬局部門におきましては、薬価の中間年改定や地域支援体制加算の経過措置終了等の影響により処方箋単価は下落したものの、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う受診不安の軽減等から処方箋応需枚数は増加いたしました。また、当第1四半期連結累計期間において、モール型店舗1店舗を含む、地域薬局2店舗を新規出店いたしました。2023年6月30日現在の店舗数は、地域薬局430店舗、ケアプランセンター1店舗、コスメ・ドラッグストア9店舗となりました。

医薬品ネットワーク部門におきましては、医薬品流通の適正化への対応や、調剤報酬改定への対応等、薬局ではより一層の効率化が求められております。このような環境のもと、当社が進める流通改善への取り組みや、経営支援サービスへの関心の高まりから、新規加盟件数は概ね順調に推移いたしました。2023年6月30日現在の医薬品ネットワーク加盟件数は、当社グループ430件、一般加盟店8,742件の合計9,172件（前連結会計年度末比260件増）となりました。

医薬品製造販売部門におきましては、2023年6月30日現在、46成分96品目を販売しております。出荷調整の影響により受注を停止している品目があるものの、当第1四半期における新規取引店舗数は345店舗増加し、2023年6月30日現在の取引店舗数は、前年同期比727店増の3,642店舗となりました。

デジタルシフト部門におきましては、2023年6月30日現在の導入店舗数は、3,797店舗（前連結会計年度末比406店増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は26,356百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益1,077百万円（同6.2%増）となりました。

②賃貸・設備関連事業

本事業に関しましては、管理物件における管理収入が堅調に推移したこと等により、売上高は800百万円（前年同期比0.7%増）となりました。利益面につきましては、賃貸・設備関連事業で計上していた開発営業部の費用について、薬局の開発に特化することとしたため、地域薬局ネットワーク事業へ振り替えたことや、前連結会計年度はサービス付き高齢者向け住宅ウィステリアにおいて一時的な広告宣伝費の計上もあり、営業利益22百万円（前年同期は営業損失43百万円）となりました。

なお、サービス付き高齢者向け住宅の2023年6月30日現在の入居状況につきましては、「ウィステリア千里中央」は全82戸中56戸（入居率68.3%）、「ウィステリア南1条」は全116戸中78戸（入居率67.2%）、全5棟の入居率は80.6%となりました。入居者ニーズの見直しや新たな営業ルートの開拓に注力し、引き続き、積極的な営業活動を行ってまいります。

③給食事業

本事業に関しましては、契約単価の見直し等により売上高は増加したものの、仕入価格上昇に伴う売上総利益

率の低下等により、売上高590百万円（前年同期比3.0%増）、営業損失14百万円（前年同期は営業損失11百万円）となりました。

④その他事業

本事業に関しましては、訪問看護事業を行っており、売上高78百万円（前年同期比1.6%増）、営業損失8百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は67,932百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,708百万円増加しました。

流動資産は21,445百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,180百万円の増加となりました。主な要因は、現金及び預金並びに商品が増加したことによるものであります。

固定資産は46,486百万円となり、前連結会計年度末に比べ528百万円の増加となりました。

一方、負債の部においては53,465百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,729百万円の増加となりました。流動負債は23,348百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,998百万円の増加となりました。主な要因は、買掛金が増加したことによるものであります。固定負債は30,117百万円となり、前連結会計年度末に比べ268百万円の減少となりました。

また、純資産の部においては14,467百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月9日に公表した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,141	9,751
売掛金	3,437	2,717
債権売却未収入金	1,039	1,060
調剤報酬等購入債権	463	413
商品	5,160	5,862
原材料	17	16
仕掛品	2	10
貯蔵品	74	77
その他	1,939	1,546
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	20,265	21,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,164	13,187
土地	8,916	8,986
建設仮勘定	165	144
その他(純額)	4,814	5,692
有形固定資産合計	27,060	28,011
無形固定資産		
のれん	11,183	10,905
ソフトウェア	548	568
その他	74	73
無形固定資産合計	11,807	11,547
投資その他の資産		
投資有価証券	159	167
差入保証金	3,222	3,208
繰延税金資産	2,926	2,766
その他	802	806
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	7,090	6,928
固定資産合計	45,958	46,486
資産合計	66,223	67,932

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,937	11,721
短期借入金	1,016	1,664
1年内返済予定の長期借入金	5,152	5,039
未払法人税等	600	68
賞与引当金	1,569	837
役員賞与引当金	2	8
その他	3,071	4,009
流動負債合計	21,349	23,348
固定負債		
長期借入金	20,226	19,003
役員退職慰労引当金	637	647
役員株式給付引当金	243	251
退職給付に係る負債	4,157	4,232
その他	5,121	5,981
固定負債合計	30,385	30,117
負債合計	51,735	53,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,128	2,128
資本剰余金	1,182	1,182
利益剰余金	11,606	11,571
自己株式	△326	△326
株主資本合計	14,590	14,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2	3
繰延ヘッジ損益	2	1
退職給付に係る調整累計額	△139	△133
その他の包括利益累計額合計	△139	△128
非支配株主持分	37	40
純資産合計	14,488	14,467
負債純資産合計	66,223	67,932

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	26,299	27,656
売上原価	15,236	16,223
売上総利益	11,062	11,433
販売費及び一般管理費	10,713	10,981
営業利益	348	451
営業外収益		
受取利息及び配当金	2	2
業務受託料	19	16
設備賃貸料	32	30
補助金収入	60	6
雑収入	21	18
営業外収益合計	136	74
営業外費用		
債権売却損	14	14
支払利息	70	93
雑損失	8	7
営業外費用合計	93	115
経常利益	392	410
特別損失		
固定資産除却損	6	0
店舗閉鎖損失	0	1
その他	-	0
特別損失合計	6	2
税金等調整前四半期純利益	385	407
法人税、住民税及び事業税	74	102
法人税等調整額	213	154
法人税等合計	287	256
四半期純利益	97	151
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	91	148

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
四半期純利益	97	151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	6
繰延ヘッジ損益	1	△1
退職給付に係る調整額	4	6
その他の包括利益合計	5	11
四半期包括利益	103	162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96	159
非支配株主に係る四半期包括利益	6	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	地域薬局 ネットワーク 事業	賃貸・設備 関連事業	給食 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,043	605	572	77	26,299	—	26,299
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	189	0	—	190	△190	—
計	25,045	794	573	77	26,489	△190	26,299
セグメント利益 又は損失(△)	1,014	△43	△11	△2	957	△608	348

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△608百万円には、セグメント間取引消去62百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△671百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社の一般経費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	地域薬局 ネットワーク 事業	賃貸・設備 関連事業	給食 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,343	644	590	78	27,656	—	27,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	155	0	—	168	△168	—
計	26,356	800	590	78	27,825	△168	27,656
セグメント利益 又は損失(△)	1,077	22	△14	△8	1,077	△626	451

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△626百万円には、セグメント間取引消去62百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△688百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社の一般経費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、賃貸・設備関連事業で計上していた開発営業部の費用については、薬局の開発に特化することとしたため、地域薬局ネットワーク事業へ振り替えております(当第1四半期連結累計期間の振り替え額は46百万円)。